



社協だより

第 75 号

令和元年12月31日発行

発 行 者

社会福祉法人

銚田市社会福祉協議会

会 長 岸 田 一 夫

編 集

調 査 広 報 委 員 会

■ ほこたの福祉 ■

社会福祉法人 銚田市社会福祉協議会 茨城県銚田市当間228 TEL 0291-32-5831

ホームページアドレス <http://www.hokotashakyo.or.jp>



地域づくり 講演会



目 次

- P 2 トピックス
- ・スマイルフェスティバルINほこた開催
 - ・鹿行地区身体障害者スポーツ大会
- P 3 ゆたかなふれあい
令和元年度赤い羽根共同募金運動
令和元年度会員会費加入追加報告
- P 4 / 5 福祉の「め」
- P 6 / 7 お知らせ
- ・腕まくり講座参加者募集
 - ・スマイルフェスティバルINほこた協賛お礼
 - ・福祉ヤクルト御礼
 - ・契約職員募集のお知らせ
 - ・令和元年台風第19号災害義援金
 - ・新入学児童祝品事業
 - ・多くの善意をありがとう
- P 8 福祉絵画
手と手をつなぐ地域づくり(塔ヶ崎区)



～ふれあい・地域～

11月9日(土)大洋公民館において、「令和元年度 地域づくり講演会」を開催しました。

第1部では、地域福祉活動を行い、銚田市高齢者クラブ連合旭支部なごみの会の会長、築場豊さんから一度は無くなってしまった高齢者クラブを立て直したお話をいただきました。

第2部では、俳優/タレントの毒蝮三太夫さんに「人と人とのふれあい～心の時代～」と題して講演がありました。毒蝮さんには、貴重な体験談や楽しいお話をいただきラジオで培った毒舌で、満員の客席は笑いに包まれました。最後は、「ウルトラマン」のテーマが流れ割れんばかりの拍手のもと講演会を終了することが出来ました。



このマークのついている事業は、赤い羽根共同募金が活用されています。

トピックス



✳️スマイルフェスティバルINほこた開催✳️



11月2日(土) 銚田総合公園体育館スマイルフェスティバルINほこたを開催いたしました。

この事業は、市内にお住いの障がいのある方やそのご家族を対象として毎年実施しています。

今年もたくさんの皆様にご参加いただき、スポーツ交流会として卓球バレーやラダーゲッターを楽しみました。

会場がたくさんの笑顔であふれたイベントとなりました。



✳️鹿行地区身体障害者スポーツ大会開催✳️



10月20日(日)潮来市立日の出中学校にて、鹿行地区身体障害者スポーツ大会が開催されました。

今年も鹿行地区各市から多くの参加者が集まり、レクリエーションを通じて各市の参加者やボランティアの方々との交流を深めることが出来ました。

各市白熱した戦いを繰り広げ、銚田市は見事準優勝に輝きました。



やよいサロン
(坂戸地区)

わたし達「やよいサロン」は十二名の登録者で、毎月二回午後から、一時間三十分程度、坂戸公民館でサロン活動を行っております。

内容は、シルバーハビリ指導士会のご協力を得て、シルバーハビリ体操を行っております。

今年は、市の職員を講師に呼んで、減塩調理についてのお話を聞きました。塩分を控えての調理や食事の重要性が分かりました。

十一月二十七日に実施した時は、お楽しみ会(輪投げ大会)を行い、輪を投げ点数を競いました。点数を競いながらも高得点のときは、歓声があがりました。一位から三位までには賞品、上位に入れなかった参加者には参加賞があり、笑い声が絶えませんでした。

輪投げ後は、シフォンケーキ・お菓子等を食べながら、会話も弾み、楽しい時間を過ごしました。

やよいサロン代表 室木 富夫



令和元年度 赤い羽根共同募金運動

募金活動にご協力ありがとうございました。



令和元年10月1日から12月31日まで市内全域ですすめてまいりました赤い羽根共同募金運動では、たくさんの皆さまのご参加・ご協力をいただき、誠にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

お寄せいただきました募金は、茨城県共同募金会を通じ令和2年度銚田市内で行われるさまざまな福祉事業や、茨城県内の社会福祉施設の充実や災害等準備金として活用されます。

今後とも、茨城県共同募金会銚田市共同募金委員会、並びに銚田市社会福祉協議会の地域福祉活動にあたたかいご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

※令和元年度共同募金運動実績報告並びに寄付者名簿は、後日回覧等でご報告させていただきます。

令和元年度 会員会費加入追加報告

社協だより74号(9月末発行)にてご報告させていただきましたが、会費の追加がございましたのでご報告いたします。(敬称略)

追加報告	特別会員 (5,000円/口)		梶間 稔	子生郵便局長	梶 多加男
	米川 國夫	藤崎 しのぶ	木下 健	(株)松坂屋	匿名(2口)
	法人・団体会員 (10,000円/口)		小沼鉄工所	銚田ライオンズクラブ(3口)	
		(株)伊東建設	(有)菅谷工務店		

福祉の「め」

家族との時間



旭東小学校 6年
鬼沢 奈央子

私は、福祉という言葉の意味を調べてみました。すると「幸せ」「友達や家族が幸福で安全に暮らせること」と書いてありました。私は、家族の幸せについて考えてみました。私には、一緒に住んでいるおじいちゃんがあります。面白いおじいちゃんです。歌うことが好きで、一緒に乗った車の中でよく演歌を歌っています。お笑い番組と一緒に見て、楽しんでみます。

おじいちゃんは家事もしてくれま
す。夕飯を作ったり、洗たく物をと
りこんだり、車を運転して、買い物
や私の送り迎えまでしてくれる「ス
ーパーおじいちゃん」です。

おじいちゃんはとても優しいです。おじいちゃんが人の悪口を言うのを聞いたことはありません。

それにおじいちゃんといると勉強になります。私の知らない事をいろいろ教えてくれます。私もおじいちゃんのような人になりたいです。

また私には、遠く離れたところにおばあちゃんがあります。おばあちゃん一人暮らしをしています。一人で住むのはさびしいはずなのに、心配をかけないようにしている姿が、私には悲しそうに見えました。

私が遊びに行くと、とても嬉しそうな顔をします。一緒に近くの温泉に行ったり、一緒に食事をしたりすると、とても元気になります。家族で過ごす事がおばあちゃんにとって大切な気がしました。

幸せに生きるためには、そばにいる誰かが必要です。私は家族を支え、また家族に支えられて、お互いに助け合いながら生きているのだと感じています。

これからも、家族との時間を大切にしたいこうと思います。

尊敬している祖母



鉾田北小学校 6年
野原 良馬

ぼくには、家族の中で目標とする人がいます。それは、祖母です。

祖母は、明るく優しい性格です。ぼくが小さかった時、両親にしかられると、いつもなぐさめてくれました。

また、どんな人にも偏見を持つことなく平等に接することができたり、聞き上手だったり、きれいで好きで家事を一生懸命していたりと、尊敬できる面が多くあります。

ぼくが学校で失敗したことを相談すると、次からどうすればいいか、いつもの確なアドバイスをしてくれます。怒ることはめったになく、優しい言葉でいつもさとしてくれます。そんな祖母には、自然と何でも話すようになりました。

ぼくは、家のそうじや手伝いはあまりしません。友達によつては冷たく接してしまうこともあり、

祖母のように友達みんなに同じように接することができていないと思います。友達の相談にのることも苦手で、上手にアドバイスができないことがあります。

だから、ぼくにとって祖母はお手本のような存在です。人として大切なことや生き方を教え、示してくれました。

ぼくは祖母から多くの事を教えてもらい、育ててもらいました。ぼくができることは、祖母のような人間になり、祖母から受け継いだものを次につなげることです。そのためにも、祖母にはまだまだ元気に長生きをして、ぼくにアドバイスをし続けてほしいです。そして、立派に自分らしく生きる姿を見せることが、ぼくの祖母への恩返しです。



友達と付き合うことで 大事なことは



上島東小学校 6年
飯島 菜月

「こんなはずじゃなかった」けんかのきっかけは、とてもささいなことだった。これまで、ずっと友達だと思っていたのに一ヶ月もお互いに声をかけられなかった。そんな経験を通して、私は、改めて「友達の存在」を考えるようになった。

今まで、おしゃべりを返してくれたり、一緒に遊んだりしてくれるのが友達だと思って生活してきた。「毎日一人ぼっちの生活」なんて考えもしなかった。

しかし、ささいなことから始まった友達とのけんかが、私から笑顔と安心感をうばった。一人ぼっちは楽しくない。互いに助け合ったり、なぐさめ合ったりすることもない。意見を出し合ったり、けんかしたりすることももない。毎日がつまらない。友達と関わらない毎日がとても苦痛だった。

私は、これまでもよく友達とけんかをした。でも、次の日に顔を合わせる時、何事もなかったかのようにいつも通りに接することができた。でも、今回はちがった。長引いたけんかの原因は、言い出せなかった一言だ。

「ごめん。一緒に遊ぼう」この一言が出たとき、二人の関係は、元通りになった。

私は、このけんかで自分から相手に声をかけることの大切さを学んだ。友達もやっぱり一人ぼっちだった。きつと、私と同じ思いで一ヶ月過してきたのだらう。「けんかするほど仲がいい」と言うけれど、伝えなければいけない言葉があると思う。

人は、長所も短所もある。完ぺきな人はいないと思う。だからこそ、その人の良いところを見つけてつき合っていきたい。

そして、素直な気持ちを大切に、喜びや悲しみも分かち合えるような友達をこれからもつくっていきたい。



福祉体験を通して



旭中学校 3年
曾我 修花

旭中学校三年生は、「福祉」について学んでいます。その授業の一環として「樫の木荘」という施設の中にある「和みの家」を訪問して、活動しました。そこは認知症専門の施設で、調理師やヘルパーの方々が働いていらっしました。

私は、あるヘルパーさんのお話で印象に残ったことがあります。それは、「施設で暮らしている高齢者の方々の中には、自分達から見ると、驚くような行動をしてしまうことがある」ということです。例えば、自宅に帰りたいという思いから、窓から飛び出したいこうしたり、床に排泄をしてしまったりすることなどでした。私は、それを聞いてとても衝撃を受けました。しかし、ヘルパーさんは、「そのような行動をしているたとしても、一人一人に寄り添いながら生活していくことが大切だ」と

話してくださいました。

正直私は、その言葉通りに実行するのはなかなか難しいことだと思いました。しかし、ヘルパーさんは仕事をしている間、身体的にも精神的にも大変な部分を表に出さず、一人一人に寄り添ってお世話をしていました。私は、ヘルパーさんの仕事を見て、本当に素晴らしい仕事だと思いました。

私は、施設にいらっしゃるおばあさんとお話することができました。そのおばあさんには、私と同じ年齢のお孫さんがいるようで、私と話している途中で泣いてしまったのです。おばあさんがどんなに自分のお孫さんに会いたいかということを見ると、切ない気持ちになりました。

現在、この日本でも少子高齢化が問題になっていますが、そんな今だからこそ、福祉について一人一人が理解を深め、お年寄りに寄り添うことが大切なのではないでしょうか。



お 知 ら せ



腕まくり講座 参加者募集 ~点字・手話・傾聴を体験してみませんか~

目 的 ボランティアに興味・関心のある市民を対象に、高齢者や障がい者などに向けたボランティア活動の体験をして頂き、地域で活動するボランティアの育成を行うことを目的に開催いたします。

参加対象者 銚田市在住または在学・在勤の方で、講座内容に興味をもっている方。

参加費 無 料

定 員 20名 ※受講申込み者が5名に満たない場合は実施いたしません。

申込み方法 電話または窓口にて、下記まで申込みください。
銚田市社会福祉協議会
銚田本所 TEL32-5831 fax32-5832

申込み締切日 令和2年2月27日(木)

主 催 社会福祉法人 銚田市社会福祉協議会

その他 知り得た個人情報は、運営管理の目的のみ使用いたします。

開催内容

	開催日時	講習名	内 容	開催場所
1回	3月5日(木) 13:00~16:00	点字を学ぼう	点字と点訳の基本を体験する	銚田市社会福祉協議会 銚田本所
2回	3月6日(金) 13:00~16:00	手話を学ぼう	聴覚障害者、手話通訳者とともに手話を体験する	同上
3回	3月13日(金) 9:30~15:30	傾聴を学ぼう	・基本的傾聴 ・ロールプレイングを通して傾聴活動を学ぶ 施設での実習を踏まえて傾聴を実践する	同上 市内高齢者施設

講 師 点字講座…社協登録ボランティア
手話講座…茨城県聴覚障害者協会、手話通訳者
傾聴講座…シニア・ピアカウンセラー 安西健二氏

スマイルフェスティバル INほこた 協賛お礼

11月2日(土)スマイルフェスティバル INほこたの開催にあたり、たくさんの協賛品をいただきました。ご厚情に心より感謝申し上げます。

- 茨城旭村農業協同組合 最高級さつまいも 15箱
- ほこた農業協同組合 最高級トマトジュース 15箱
- ショッピングガーデン アクロス お買物券10組
- 有限会社マツヤ 鹿行乳菓 酪 5箱
- 株式会社パイハート 小松菜 5箱
- オハヨー乳業株式会社 ジュース 240パック
- 銚田市健康づくり財団 特別優待券 3セット

福祉ヤクルト御礼



毎年水戸ヤクルト販売(株)で行われている「福祉ヤクルト」活動にて、今年は簡易テントの寄贈があり、12月12日(木)銚田市役所にて贈呈式を行いました。寄贈品は、当会の備品貸出事業等にて活用させていただきます。ご厚情心より感謝申し上げます。

契 約 職 員 募 集

募集職種

- ①サービス管理責任者
(就労継続 B 型事業所)
資格：サービス管理責任者研修修了者
- ②障害者相談支援専門員
(障害者福祉サービス事業)
資格：相談支援従事者初任者研修修了者



詳細および問い合わせ先

〒311-1528 銚田市当間 228 番地
社会福祉法人銚田市社会福祉協議会 総務企画係
TEL 0291-32-5831

災害義援金 受付のお知らせ 「令和元年台風第19号災害義援金」

① 銚田市共同募金委員会

台風19号による大雨により県内各地で人的被害や家屋の浸水等の被害が発生し、県下20市3町に災害救助法が適用されました。

茨城県共同募金会銚田市共同募金委員会では、被災地への義援金を受け付けます。

皆さまの温かいご支援ご協力をよろしくお願いたします。

◆問い合わせ先 銚田市共同募金委員会
(市社会福祉協議会内)
TEL 32-5831

② 日本赤十字社

◆窓口の場合(下記の場所で受付いたします)

- 銚田市福祉事務所(社会福祉課)
- 旭市民センター(旭総合支所内)
- 大洋市民センター(大洋総合支所内)

◆問い合わせ先 銚田市福祉事務所(社会福祉課)
TEL 36-7920



新入学児童祝品事業

社協では、ひとり親世帯及び両親のいない子の世帯に対して、小学校入学準備に伴う学用品購入経費の一部について支援を行っています。

対象者 銚市内に住所を有する小学校入学児童と同居する世帯の養育者で、次の各号のいずれかに該当する世帯とします。

※令和2年2月14日現在

- ①ひとり親世帯(母子・父子世帯)
- ②両親のいない子の世帯

申請方法 社協本支所に設置してある申請書に記入し、申請する。

祝品内容 小学校新入学児童1人につき、図書券20,000円分を支給します。

支給方法 養育者の居住する担当民生委員より支給する。

その他 詳細につきましては、各小学校の入学説明会でチラシを配布いたしますのでご覧ください。

多くの善意をありがとう

期間:令和元年9月11日~12月10日現在

善意金

- 福祉一般へ預託
- 飯島 豊次さん 5,000円
- 銚田ライオンズクラブ 70,000円



- いばらき都市緑化フェスティバル 13,568円
- 銚田地区民生委員児童委員協議会(10~12月) 13,624円
- 塔ヶ崎区お楽しみ会バザー売上金 16,410円
- ほこた農業協同組合 生産部会ゴルフ大会 71,000円



- 銚田市野草クラブ 9,410円
- 東野公民館まつり 35,666円
- 安塚区 4,100円
- (株)旭スチール建設工業 50,000円
- セイミヤ舟木店(募金箱) 14,411円
- 匿名 5,000円
- 匿名 20,000円
- ・思いやり募金
- 札幌クリニック 4,535円

善意品

- 小沼 保雄さん 電気ストーブ1台
- 茨城県退職公務員連盟鹿島支部大洋分会 タオル等 計126点
- 茨城県退職公務員連盟鹿島支部銚田分会 タオル等 計592点
- (有)鹿行段ボール トイレットペーパー96ロール入り 5箱
- 総合ギフト井川 タオル100本
- 匿名 調味料等 計30kg

使用済切手・使用済テレホンカード等

- 渡辺 信子さん 使用済切手
- 飯島 武夫さん 使用済切手
- 汲上郵便局 使用済切手
- 舟木建設(株) 使用済切手
- 徳宿女性会 使用済切手
- 協同組合銚田ショッピングセンター 使用済切手
- 銚田市役所 社会福祉課 使用済切手
- 銚田市立第二保育所 使用済切手
- 銚田舞踊クラブ 使用済切手
- 銚田舟木郵便局 使用済切手
- 銚田地区民生委員児童委員協議会(12月) 使用済切手
- たいようクリニック 使用済切手
- 匿名 使用済テレホンカード20枚

子ども達の思いやりの気持ちを風船やハートの風船で表し、「いろいろなひとごとをけたいね」と子ども達と話し合いながら、色々な色・形・大きさで自分達の思いやりの気持ちを表現し「みんなに届け！」と飛び立っています。



「届けよう！あったかい心と思いやり」

青山保育園 5歳児（うめ組）

保育所(園) 幼稚園児の作品

あどけない子どもたちが、絵をとおして福祉の「め」を育むことも大切です。

市内の保育所(園)や幼稚園にご協力をいただいております。



「メリークリスマス」

クリスマスに向けてみんなで制作をしました。子どもたちの願いが叶いますように…。

きく組大好き!!

銚田市立第二保育所 5歳児（きく組）



「みんな ありがとう」

大好きな友だちやおうちの方に感謝の気持ちを込めて作ったハート♡ みんなにおもいよ 届け～!!

旭保育園 4歳児（すみれ1組、2組）

※掲載地区を募集しておりますので、お気軽にお問合せください。



当日は天候にも恵まれて、幼児から大人まで約130名程の参加をいただきました。輪投げ大会・ビンゴゲーム等では沢山の賞品があり、出席者が競って参加され、賞品を獲得して喜んでいらっしゃる姿が印象的でした。

また、今回初めて銚田消防署及び消防団のご協力、ご指導のもとで消火器を使つての消火訓練、AED使用方法の実演・体験を実施しました。初期対応の重要性を認識し、参加者は熱心に取り組み好評でした。次回の「お楽しみ会」の開催を楽しみに散会となりました。

塔ヶ崎区長 小沼 博

お楽しみ会の開催について
11月3日(日)に塔ヶ崎観音寺広場に於いて、三世代交流と親睦を目的に区民が一堂に会する「お楽しみ会」の催しを、2年に一回実施しており、今回が10回目の開催となりました。



また、毎回恒例のバザーが行われました。皆様から善意の品物が沢山出品されたので会場には多くの人達が集まり、盛会でした。バザーの売上金は、毎回全額を市社会福祉協議会へ寄贈しています。

一方、各町会及び子供会が模擬店を出店して、焼きそば・フランクフルト・おでん・ポップコーン・飲み物等が提供され、楽しく賑やかに食事をしました。

手と手を つなぐ 地域づくり

(地域福祉活動推進事業)



社協では、地域が自主的に実施する交流事業や健康づくり事業等に対して、補助金を交付しています。今回はその中から一地区をご紹介します。

塔ヶ崎地区

お楽しみ会の開催について

また、毎回恒例のバザーが行われました。皆様から善意の品物が沢山出品されたので会場には多くの人達が集まり、盛会でした。バザーの売上金は、毎回全額を市社会福祉協議会へ寄贈しています。

視覚障害など目の不自由な方へ…

視覚障害など目の不自由な方へ、点字ボランティアが点訳、音訳ボランティアが朗読した「社協だより」をお届けしています。希望される方は、銚田市社会福祉協議会ボランティア活動センターへお申込みください。